

略 歴 書

記入日 平成 27 年 月 日

| | | | |
|---|--|--------------------|-----|
| 写真を貼る位置 1. 縦 36～40mm 横 24～30mm 2. 本人半身胸から上 3. 裏面に氏名記入の上糊づけ 4. 6か月以内に撮影したもの | ふりがな | | 男・女 |
| | 氏名 | | 印 |
| | 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日生 () 歳 | |
| | 現住所 | ふりがな 〒 | |
| 最寄駅 (バスも可) | 自宅: 線 駅 | 職場: 線 駅 | |
| T E L | 職場: | 携帯: | |
| 職場のアドレス | | @ | |
| 直接連絡のつく パソコン用アドレス () | | @ | |
| 最終学歴 | 昭和・平成 年 月 | | |
| 職 歴 (現在、所属がある場合は必ず記入すること) | 昭和・平成 年 月 | | |
| 現職の 職務内容 | | | |
| 保有資格 (学習歴) | 現在の職務に関連するもののみ記入してください。 | | |
| 内閣府青少年担当で主催した研修の参加経歴 (過去3年間) | 例: 平成 25 年度「困難を有する子ども・若者の相談業務に携わる民間団体職員研修」 | | |
| 備 考 | (自由記述欄) 研修を受講するに当たっての健康上の不安、交通移動に所要する時間等の留意すべき点があれば記入してください。 | | |

直接連絡のつくパソコン用アドレスがない者は、フリーメールサービスを利用し、アドレスを取得してください。

応募と同時に内閣府青少年担当メールマガジン「内閣府子供・若者通信～よりそい～」に登録します。公的機関及び民間団体の職員については、職歴欄の記載に当たり、応募資格である「困難を有する子供・若者に関する支援又は相談業務の現場経験」の年数(公的機関ではおおむね3年、民間団体では3年)を有することが分かる記述としてください。